

製品名: チロシンプロテインキナーゼ HCK ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe03019

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.68mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 60 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	HCK
別名	HCK; Tyrosine-protein kinase HCK; Hematopoietic cell kinase; Hemopoietic cell kinase; p59-HCK/p60-HCK; p59Hck; p61Hck
遺伝子 ID	3055
SwissProt ID	P08631
免疫原	ヒト Hck の合成ペプチド

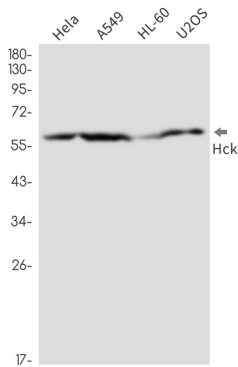
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、チロシンキナーゼの Src ファミリーのメンバーです。このタンパク質は主に造血に関与し、特に骨髄系および B リンパ系細胞において顕著です。Fc 受容体と呼吸バーストの活性化を結びつける役割を担っている可能性があります。さらに、好中球の遊走および脱顆粒にも関与している可能性があります。選択的スプライシングと、非 AUG (CUG) コドンを含む代替翻訳開始コドンの使用により、細胞内分布の異なる複数のアイソフォームが生成されます。 [RefSeq 提供、2010 年 2 月]

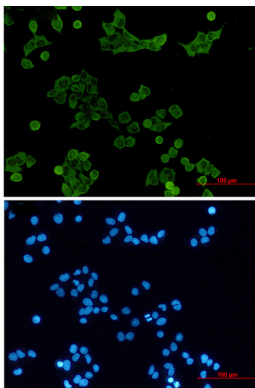
研究分野

シグナル伝達

画像データ



チロシンタンパク質キナーゼ Hck 抗体を使用した、Hela、A549、HL-60、U2OS 溶解物中の Hck のウエスタンブロット分析。



Hck 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 細胞中の Hck (緑) の免疫細胞化学分析